

質問箱

薬をのむ時間についておききします…

Q・薬をのむ時間について食後とか食前とか指定してありますが、どんな意味があるのですか?

その時間にのみ忘れた時はどうしたら良いのですか?

(Fさん)

A・薬をのむ時の食前、食後というのは、最も効果的な時間をいっています。ですからなるべく指定の時間にのんでいただきたいのですが、のみ忘れた時には時間はずれても飲んでいただいた方が良いでしょう。特に血圧の薬などで一日一回朝食後というのは、それが忘れにくいということがあります。ですから、食前の方が忘れない人は食前でも良いし、のみ忘れに気付いたら昼にのんでいただいても結構です。職場にもいくつか置いておかれると良いと思います。

ただ糖尿病の薬だけは、できるだけ正確にのんでいただきたいと思います。

胃のはなし(三) 胃がん

今回はみなさんがもっとも恐れている胃がんの話をしましょう。

「胃がんの症状いろいろ」

胃が痛む、食欲がない、圧迫感がある…などですが、最も多いのは、何か、胃の調子がおかしいといった程度の軽いものです。

「胃薬で良くなってもがんのことがありません」

ごく始まりのがんだつたりの薬をのんだりしますと、がんでも症状がとれることがありません。症状がとれたからがんでないということはありません。とにかく検診を受けましょう。

「検診を受けましょう」

毎年、胃の検査を受けていますと、去年まで良かったのだから、大したことはないさ」と気楽に検査を受けることができます。

このごろは、検査内容が良くなつて来ましたので昨年異常な人が、今年大変な人が、などということはないとあります。胃がんは症状がほとんどないのでから検診を受けるしかありません。

「胃がんの検診はレントゲンか内視鏡」

血液で検査ができるなど



というニュースが時々出ますが、まだまだ早期のがんは見つかりません。レントゲンでもかなり分かれますが、がんの疑いがある時は内視鏡の検査の方がめんどうがあります。

「胃がんと食べもの」

魚のヤケコ、山菜などは胃がんに悪いといわれていますが、こういうものを大量に食べる人はあまりいません、普通の食べ方ならば問題ありません。

逆に、何々はがんのために良いなどと言うものもあるようですが、あまり効果的なものはありません。とにかく偏食せず、何でも食べるのが良いようです。

「治る胃が多い」

胃がんを早期にみつける技術が進んでいますので、胃がんといわれても、大抵の人は手術で治ります。心配しないで検診を受けて下さい。

「再びヘリコバクター・ピロリについて」

この細菌については、前回胃潰瘍のところで簡単にお話ししましたが、胃がんにも関係が濃厚といわれています。

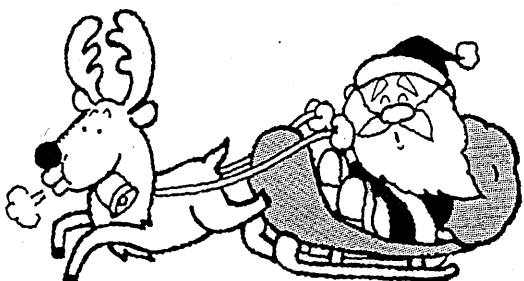
九月の南足柄市の議会にて「この菌を撲滅するため、市で助成金を出したらどうか」という主旨の質問があったようです。

学会で必要と認められていることが健康保険での診療が認められていないことは問題ですが、いわゆる伝染病ではありませんので地域からこの菌を撲滅することはできません。

市の事業として助成するといふほどのことではないでしょう。当院でも必要であれば、検査治療を行うことができます。ご希望の方はお申し出下さい。



11月・12月・1月の休診日(日曜・水曜午後・祭日は除く) 12月29日(金)午後休診 ~1月3日(水)【年末年始】 1月4日(木)午後休診



十一月三日研修旅行 伊勢・志摩にて



☆受付からのお願い 月始めには必ず保険証を受付にお出し下さい。診察券は毎回お持ちください。